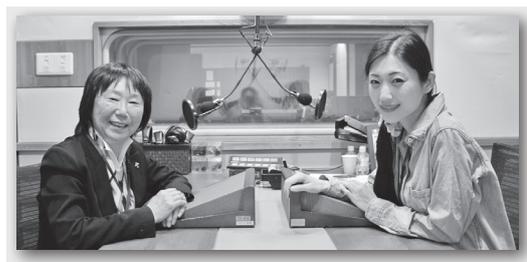


感染症とその予防

今回の学習内容

感染症とはどんな病気か？そして、どのように感染してしまうのか？を学びます。人類はさまざまな感染症との闘いの中で、予防する原則を見つけ出し、その対策を立てるようになりました。感染症の種類や感染症の対策について学びます。



講師

長岡邦子

壇蜜 先生

(学習メモ執筆)

新興感染症とは

感染症とは、病原体が体内に入って増殖する事で起こる病気のことをいいます。

そして、新興感染症とは、新たに注目されるようになった感染症で、エボラ出血熱や鳥インフルエンザなどがあります。新しい病気のため、人間が病気に対する免疫を持っていません。そのために急に感染が広がってしまうおそれがあります。その新興感染症が出現する理由を詳しく学びます。

再興感染症とは

再興感染症とは、かつて発生していた感染症で、一時期減少したにもかかわらず、何らかの理由で再び増加したものをいいます。

再興感染症は、すでに治療方法があるのですが、再び流行するには理由があります。その再興感染症について詳しく学びます。

感染症対策

感染症対策は大きく3つあげられます。

- (1) 病原体をなくす……「感染源対策」
- (2) 身体に入れない……「感染経路対策」
- (3) 体内に入った病原菌を増やさない……「感受性者対策」 です。

感染症対策は、社会全体で行う事も必要です。私たちが日ごろからどのような事に注意をして生活したらいいか、どのようにして感染を防いでいけばいいかなどを学びます。